【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】令和7年5月15日(2025.5.15)

【国際公開番号】WO2024/069762
【出願番号】特願2024-548882(P2024-548882)
【国際特許分類】
G06V 40/18(2022.01)
G06T 7/00(2017.01)
G06V 40/50(2022.01)
G06V 40/60(2022.01)
G06V 40/20(2022.01)
【FI】
G06V 40/18
G06T 7/00 510D
G06V 40/50
G06V 40/60
G06V 40/20
G06T 7/00 660A

【手続補正書】
【提出日】令和7年3月3日(2025.3.3)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
対象者の目を含む目画像を取得する取得手段と、
前記目画像が登録に適している画像であるか否かを判定する判定手段と、
前記目画像が登録に適していないと判定された場合に、前記目画像における前記対象者の目の開き具合を検出する検出手段と、
前記目の開き具合に基づいて、前記対象者に指を使って目を開かせるガイド情報を出力する出力手段と、
を備える情報処理システム。
【請求項２】
前記検出手段は、前記対象者の虹彩と重なる側の瞼を検出し、
前記出力手段は、前記虹彩と重なる側の瞼に所定の強調表示を行った前記ガイド情報を出力する、
請求項１に記載の情報処理システム。
【請求項３】
前記出力手段は、指を使って目を開かせる際に要求される力の強さに応じて前記所定の強調表示の態様を変化させる、
請求項２に記載の情報処理システム。
【請求項４】
前記取得手段は、前記ガイド情報を出力した後に、指で開かせた状態の目を含む開眼画像を取得し、
前記判定手段は、前記開眼画像における前記対象者の虹彩の品質が所定品質以上であるか否かを判定し、

前記出力手段は、前記虹彩の品質が所定品質未満である場合に、前記虹彩の品質を向上させる第２のガイド情報を更に出力する、
請求項１から３のいずれか一項に記載の情報処理システム。
【請求項５】
前記目画像を撮像するための端末を、前記対象者が右手又は左手のいずれで保持しているかを特定する特定手段を更に備え、
前記出力手段は、前記端末を保持している手とは反対側の手の指を使って目を開かせるガイド情報を出力する、
請求項１から３のいずれか一項に記載の情報処理システム。
【請求項６】
少なくとも１つのコンピュータによって、
対象者の目を含む目画像を取得し、
前記目画像が登録に適している画像であるか否かを判定し、
前記目画像が登録に適していないと判定された場合に、前記目画像における前記対象者の目の開き具合を検出し、
前記目の開き具合に基づいて、前記対象者に指を使って目を開かせるガイド情報を出力する、
情報処理方法。
【請求項７】
少なくとも１つのコンピュータに、
対象者の目を含む目画像を取得し、
前記目画像が登録に適している画像であるか否かを判定し、
前記目画像が登録に適していないと判定された場合に、前記目画像における前記対象者の目の開き具合を検出し、
前記目の開き具合に基づいて、前記対象者に指を使って目を開かせるガイド情報を出力する、
情報処理方法を実行させるコンピュータプログラム。